

## 2. 地域子ども・子育て支援事業

国の基本指針等を踏まえ、計画期間における「地域子ども・子育て支援事業の量の見込み（必要利用数）」を定めます。

また設定した「量の見込み」に対応するよう、確保の内容及び実施時期を設定します。

### 〔1〕時間外保育事業（延長保育）

通常保育の前後に時間を延長して保育する事業です。

平成 25 年現在、1 時間延長を 1 2 園、2 時間延長を 2 園にて実施しています。

（単位：人）

	平成 25 年度 (実績)	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	666	570	562	551	537	530
②確保の内容	666	573	565	555	541	535
過不足（②-①）	0	3	3	4	4	5
量の確保方策	・現状では、希望者は全員対応可能です。引き続き実施していきます。					

### 〔2〕放課後児童健全育成事業（学童クラブ）

保護者が就労等のため、日中家庭にいない小学生に対し、授業の終了後および春・夏・冬休み・土曜日等の学校休業日に家庭に代わる生活の場を確保し、適切な遊びや指導を行うとともに仕事と子育ての両立支援を図ることを目的とした事業です。

平成 25 年現在、全 11 小学校区で実施しています。

#### ※計画の見直し

放課後児童健全育成事業（学童クラブ）においては、本計画策定後、当初見込を大幅に上回る利用があったため、保護者や学校、地域の協力のもと保育場所（教室）を分室するなどして受け入れに努めてまいりました。しかしながら、「上頓野学童クラブ」においてはそれでも施設整備を行う必要があり、平成 28 年度に計画の見直しを行い平成 29 年度に施設整備（学童クラブ施設の新築）を行いました。

その後も利用者の増加は続き、平成 30 年度は「直方北学童クラブ」の施設整備に着手しており、平成 31 年度には「新入学童クラブ」の施設整備を行う予定にしています。

しかしながら、今後も利用者増加の傾向は続くことや、小学校も教室不足が生じていることなどから、当初計画に予定していなかった学童クラブについても施設整備の検討が必要となったため、改めて計画の見直しを行いました。

今期の計画期間中に完了しないものについては、待機児童が発生しないように努めながら、次期計画に継続し、取り組んでまいります。

### 当初計画

(単位：人)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	470	584	595	601	612	595
②確保の内容	480	560	560	600	600	600
過不足(②-①)	10	▲24	▲35	▲1	▲12	5
量の確保方策	・小学校の空き教室の利用や、施設の見直しにより、ニーズへの対応と子どもたちが自由に活動できるスペースを確保するよう努めます。					

### 平成28年度の計画見直し

(単位：人)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	470	578	623	660	660	660
②確保の内容	480	560	600	640	720	720
過不足(②-①)	10	▲18	▲23	▲20	60	60
量の確保方策	・小学校の空き教室の利用や、施設の見直しにより、ニーズへの対応と子どもたちが自由に活動できるスペースを確保するよう努めます。					

### 平成30年度の計画見直し

(単位：人)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度 (実績)	平成 28年度 (実績)	平成 29年度 (実績)	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	470	578	615	706	774	798
②確保の内容	480	560	640	680	760	800
過不足(②-①)	10	▲18	25	▲26	▲14	2
量の確保方策	・小学校の空き教室の利用や、施設の見直しにより、ニーズへの対応と子どもたちが自由に活動できるスペースを確保するよう努めます。					

